## 001 水稲(稚苗移植)

1 前提

該 当 す る 地 域 県下全域 平坦~中山間

|設定した経営規模 | 水稲(主食用米) 120 a、水稲(飼料用米) 30a、白ねぎ(秋冬) 50a

自 家 労 働

2.5 人

その他

①作付体系 1年1作 ②中型機械化体系 ③田植機、コンバインは共有

④自家育苗、乾燥調製はカントリーエレベーターまたはライスセンター利用

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次					C	)							

凡例:○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R=(1-残存割合) (単位:円)

		面積		本作目	負担価額	償却額	耐用	年償却額	経過	期首現在	自己資本	自己資本
種類	構造能力	台数	取得価額	負担率		(B)	年数	(D)	年数	価額(F)	割合	利 子
					(A)	$(A) \times R$	(C)	$(B) \div (C)$	(E)	$(A)-(D)\times (E)$	(G)	(f)×(G)×利子率
農具舎	木造瓦	$50 \text{ m}^2$	3, 400, 000	30	1,020,000	1,020,000	15	68,000	8	475, 999	50	9,520
トラクタ	2 2 ps	1.0 台	2, 041, 200	60	1, 224, 720	1, 224, 720	7	174, 960	4	524, 880	50	10, 498
ロータリ	160cm	1.0 台	561, 750	60	337, 050	337, 050	7	48, 150	4	144, 450	50	2,889
乗用型田植機	4条植	0.1 台	113, 400	100	113, 400	113, 400	7	16, 200	4	48,600	50	972
動力散布機	26川半背負	1.0 台	105,000	100	105,000	105, 000	7	15,000	4	45,000	50	900
刈払い機	肩掛け式	1 台	50,000	50	25,000	25, 000	7	3, 572	4	10, 714	50	214
自脱型コンバイン	3条刈	0. 1	380, 160	100	380, 160	380, 160	7	54, 309	4	162, 924	50	3, 259
播種機	100箱/時	0.1 台	22, 100	100	22, 100	22, 100	7	3, 157	4	9, 472	50	189
潅水用装置		1	177, 000	40	70,800	70,800	7	10, 114	4	30, 342	50	607
	660cc	1 台	1,050,000	30	315,000	315, 000	4	78, 750	2	157, 500	50	3, 150
合計			7, 900, 610		3, 613, 230	3, 613, 230		472, 212		1,609,882		32, 198

4 技術体系 (10 a 当たり)

- 42411411711						
作物名	品	種	栽培様式・作型	10 a 当たり収量	ほ場条件	作付面積
水 稲	きぬむすめ		稚苗機械移植	600k	g 15~30 a 区画 汎用化水田	120a

項目		耕 種 基 準			作 業 基 準				
	作業期間	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a当た 機械利		業時間 延労働	燃料 消費量
作業名	(月/旬~月/旬)				F未相及及U·万伍	用時間			1月貝 里 (リッ/10 a)
種子予措	4/中	種子	2. 4kg		<ul><li>○水浸漬は種子体積の2~3倍の水で 10~12日間行う。</li><li>○催芽は、30~35℃の湯で鳩胸まで行う。</li></ul>		1	0.5	
播種	4/下 4/下 4/下~5/下	グリーンソイル 育苗箱	64kg 16箱	トラクタ 播種機	<ul><li>○苗置き床を耕耘・整地する。</li><li>○購入土を用いる。</li><li>○播種量は乾籾で箱当たり150g。</li><li>○播種後は平置きにし、育苗シートで被覆する。</li></ul>	0. 2 0. 2	1 3	0. 3 1. 5 4. 0	軽油 0.2
土壤改良材散布	4/下	苦土重焼燐	15kg	動力散布機		0. 4	1	0.6	混合油 0.6
耕耘耘	4/下、5/中			トラクタ	○2度行い、深さ15cm程度とする	1. 4	1	1. 7	軽油 7.0
畦シート張り	5/上	畦シート	90m		○圃場の水持ちに応じて敷設する。		2	2.0	
代 か き	5/中			トラクタ	○あまり土を練らないようにする。	0.7	1	1.0	軽油 3.0
田 植 え (含む苗運搬)	5/下	アグリサポート444	32kg	田植機 軽トラック	<ul><li>○2.0~2.5葉の苗を移植する。</li><li>一株苗数3~4本、㎡当たり18株程度とする。</li><li>側状施肥。(慣行施肥の8割)</li></ul>	1. 0	3	3.0	カ`ソリン 1.8
除草剤散布	5/下	月光1キロ粒剤	1kg	こまきちゃん	田植同時処理				
穂 肥 散 布	7/下、8/上	アグリNK520	35kg	動力散布機	○出穂25日前、15日前に20kg、15kg を目安とし施用する。	0.3	1	0.5	混合油 0.3
畦畔草刈り	5/上~9/中			草刈り機	○4回程度刈る。	1. 5	1	1.8	混合油 2.4
病害虫防除	5/下 8/中 8/下	Dr. オリゼプリンス粒剤10 トレバリダピーム粉ォ トレボン粉剤	_	動力散布機動力散布機	○いもち病、イネミズゾウムシなど対象 ○いもち病、紋枯れ病、ウンカ類など対象 ○カメムシウンカ類など対象	0. 2	1 2	0. 3 0. 4	混合油 0.2
水管理	5/下~9/中			軽トラック			1	8. 9	カ゛ソリン 2.0
収穫・籾運搬	10/上	グレインバッグ		自脱型コンバーイン 軽トラック		0. 5	2		軽油 3.5 ガソリン 0.9
		^ =====================================						66 :	
		合 計						28. 1	]

## 5 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説明
	主産物価額③	127, 200	きぬむすめ生産量①: 600 kg 単価②: 212 円/kg
粗収益	主産物価額	0	生産量 : kg 単価 : 円/kg
	主産物価額	0	生産量 : 単価 :
	副産物価額④	1,958	
	計 (A)	129, 158	
	種 苗 費	1,510	
	肥料費	6, 362	使用資材等は技術体系のとおり
生産原価	農薬費	10, 126	11
	諸材料費	2, 039	II .
生	動力光熱費	3, 721	
	農具費	8, 714	機械負担価額×4%
	建物等修繕費	850	建物・構築物負担価額×1%
	賃料料金	15, 000	
	共済掛金	140	
	雇用労賃	8, 303	
産	減価償却費⑤	39, 351	別表のとおり
	土地改良費	1,806	
	支払地代⑥	458	
	小計 (B)	98, 379	
販売費一般	出荷資材費	1,620	
管理費	販 売 諸 費	540	
費	諸税負担金	4, 179	農協賦課金、車検料、固定資産税
	事務研修費	1,883	農業新聞購読料、電話代
	支払利息⑦	1, 342	借入資本利子率2%
	小計 (C)	9, 563	
経営	費 (D)	107, 943	注) (D) = (B) + (C)
家族労働費	見積額 ⑧	24, 960	農 従 労 働 時 間: 18.9 生産管理労働時間 0.3 1,300 円/時間
支払利子・	地代算入生産費(E)	130, 945	主産物単位当たり 13,094 円/60kg 注 (E) = (D) +®-④
自己資本	流動資本利子⑨	1,805	注) ⑨= ((E)一⑤一⑦) / 2×0.04
利子(F)	固定資本利子	2, 683	利子率 4 %
自作地均	也 代 (G)	5, 042	
全算入生産	費 (H)	140, 475	生産物単位当たり 14,047 円/60kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)
所 得	(I)	21, 215	時間当たり 1,105 円 注) (I) = (A) - (D)
所 得 率	(J)	16	注) (J) = (I) ÷ (A) ×100
農企業利潤	(K)	-13, 275	注) (K) =③- (H)
家族労働報酬	(L)	11, 685	時間当たり 609 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)
農業資本利潤	(M)	-3, 745	注) (M) = (I) -⑧

## 6 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬	1月		2月				3月			4月			5月		6月	7月					8月		9月		10月	I		11月		12月	
作業名 上	: 中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上中	下	上	中	下	上	中	F	上中	下	上中	下	上	中下	上	中下	計
畦シート張り												2.0																			2.
種子予措										0.5																					0.
苗床準備、播種											1.8																				1.
育苗管理											2.0	1.0	1.0																		4.
土壤改良材散布											0.6																				0.
耕耘											0.9		0.8																		1.
代かき													1. 0																		1.
田植え除草剤同時散布)														3. 0																	3.
穂肥散布																			0.3	0.2											0.
草刈り													0.3			0.5				0.5				0. 5							1.
病害虫防除													0.3								0.2	0. 2									0.
水管理														1. 5	1.5 1.0	1.0	1. 0	0.5	0. 5	0.5	0.5	). 5	0.2 0.2								8.
刈り取り・籾運搬																									0.6 1.0						1.
																															0.
																															0.
																															0.
																															0.
																															0.
																															0.
																															0.
																															0.
																															0.
																															0.
																															0.
計 0.	. 0 0. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	5. 3	3.0	3. 4	4. 5	1.5 1.0	1.5	1 0	0.5	0.8	1. 2	0.7	). 7	0.2 0.2	0.5	0.6 1.0	0.0	0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0	28.